

事務事業評価シート 平成 28 年度事後評価・決算

平成 30 年 2 月 22 日時点

所管課			社会福祉課			担当班	社会班
事務事業名	コード	9900 社会福祉総務事務費(金婚式)	予算科目	会計 一般	款 3	項 1	目 1
施策体系	基本施策 27	高齢者福祉の充実	根拠法令	特になし			
	施策の展開 53	生きがいつくりの推進	戦略事業	242 合同金婚式開催事業			
	施策の展開		戦略事業				
			事業種別	☒ 主な事業 ☐ 国土強靱化地域計画 ☐ 新市建設計画 ☐ 定住自立圏構想 ☐ 主要事業			

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで		結婚50周年夫婦に対し、合同金婚式へ招待し、式典への列席・記念品の贈呈・祝宴に臨んでいただき、演芸等の披露を行う。 【開催時期】毎年11月上旬 【開催場所】黄鶴 【式典内容】祝辞・記念品贈呈 【記念品】湯のみ茶碗	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
不詳		変わりなし	住民は、自身が対象者となり式に参加することを期待している。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(28年度の決算)		単位: 千円	
1.委託料	747:会食代408千円・記念品代117千円・写真代110千円 その他(通信費・消耗品)112千円		
② 特定財源の内訳(28年度の決算)		単位: 千円	
1.国庫支出金	0		
2.都道府県支出金	0		
3.地方債	0		
4.その他	0		

事業費	費目内訳	1. 委託料	千円	1,292	911	1,011	747	1,126
			千円					
			千円					
			千円					
			千円					
	財源	事業費計 (A)	千円	1,292	911	1,011	747	1,126
		1. 国庫支出金	千円					
2. 都道府県支出金		千円						
3. 地方債		千円						
4. その他		千円						
	5. 一般財源	千円	1,292	911	1,011	747	1,126	

前年度増減理由	広報などによる周知が足りなかったため
---------	--------------------

従事職員数	常時	1人	最大	8人	×	1日	=	延べ	8人
-------	----	----	----	----	---	----	---	----	----

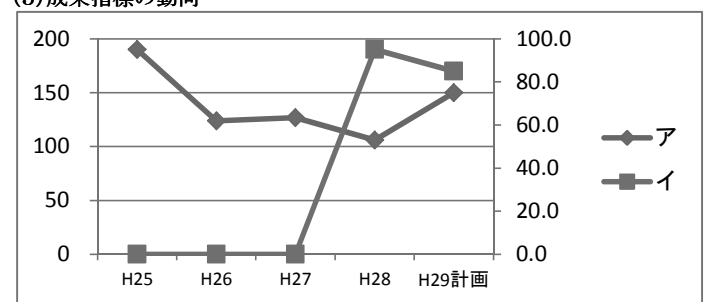
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	28年度実績(28年度に行った主な活動) 自治会の回覧板、広報による参加者の募集 式の開催(式典、記念品贈呈、祝宴)		ア 式の開催	回	1	1	1	1	1
			イ 広報掲載回数	回	1	1	1	1	2
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	対象 結婚50周年となり夫婦とも健在であり、対象者としての申込みをした者 意図 長寿を祝福される 対象意図		ア 申込者数	人	190	124	127	106	150
			イ 参加者の満足度(合同金婚式に参加してよかったと思う方の割合)	%	—	—	—	95.0	85.0

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果		
施策貢献度	大きい	成果向上余地	評価結果	①	コスト比率
		かなりある			下位 1/3
	普通	ある程度ある	②	②	中位 1/3
	小さい	ほとんどない	③	③	上位 1/3
			④⑤	④⑤	
			⑥	⑥	
			⑦⑧	⑦⑧	(7)
			⑨	⑨	

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	② 成果の状況	③ 今年度取組事項(29年度に取り組む主な事項について記載)	今後の方向性
	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難	(コメント) (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由) 成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ (低下の場合、その理由) 広報などによる周知が足りなかった。	時期 ① H29.6.1 H29.8.1 内容 広報への掲載回数を増やす。	☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 現状維持 ☐ 廃止・休止 ☐ 見直し ☐ その他() 6月 広報掲載回数を1回から2回にし、申込者を増やす。